



みなみっ子だよ

令和5年12月

考える子

やさしい子

元気な子

岡山市立御津南小学校

みなみっ子パワー！！

学習発表会大成功！



2学期の一大行事、学習発表会に向けて熱心に練習に励んできました。今年は、観客席の入れ替えをせず、どの学年の発表も見ていただくことができるようになりました。緊張しながらも、大勢の方々の前で発表する経験は、子どもたちにとって貴重なものです。見事にやり終えた達成感や満足感を味わった子どもたちは、また一回り大きくなりました。

学習発表会当日のがんばりは、そこに至るまでの、多くのエピソードの積み重ねの上にあります。教室での友達や先生との関わり、お家の人との会話や励まし、近隣の方々の応援など、発表会を迎えるまでのプロセスに、子どもたちにとって価値ある経験が詰まっています。保護者に皆様のご感想には、子どもたちの日々の努力や葛藤を見守って下さったことが綴ってありました。

もてる力を自分のため・人のために使う

学習発表会で子どもたちが成長した秘密は、子どもの数だけあります。その中から、いくつかを紹介し、子どもたちの応援団である保護者や地域の皆さまとも共有できたら幸いです。

● 学習発表会が終わったら、どんな自分、どんなクラスになっていたらいいかな？



学習発表会は、音楽を中心に発表内容を考えています。得意な子も苦手な子も、一歩ずつ一歩ずつ進んでいけるよう、クラスで目標や願いを話し合いました。発表会が終わったあとの自分の姿を思い描き、努力を続けることができました。努力の後押しを家庭でしてくださったことが、子どもの成長につながりました。「せりふが上手になったね。」「机を太鼓がわりに練習するなんてすごいね。」「こんな言葉かけが、さらなるやる気につながったようです。

● 高学年のたくましさ・やさしさ



高学年は下級生のお手本になる姿を様々な場面で見せています。校内学習発表会に来てくれた御津南保育園の園児たちをトイレに連れて行ったり、学習発表会の会場づくりのために、椅子並べなどの作業を進んでやったり・・・自然にそんな振る舞いができる高学年の子どもたちの「たくましさ」「やさしさ」に触れ、私たち大人もおおいに学んでいます。

保育園児との交流 ～校内学習発表会～

校内学習発表会に、保育園児を招待する活動が、コロナ禍で、しばらく実施できませんでした。今年は、ようやく御津南保育園の園児の皆さんを招待することができました。葛城橋を元気に渡ってきた園児たちは、小学生の発表に目を丸くし、小さな身体をいっぱいに使って楽しんでいました。園児の皆さんの登場で、小学生もさらにパワーをもらって演じることができました。お互いにいい刺激をもらったようです。園長先生をはじめ保育園の先生方は、卒業していった子どもたちの成長に感無量！とお話してくださいました。後日、お礼のお手紙と絵が届きました。

